

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【城西中学校】

<第1学年：「防災」「減災」>

総合的な学習の時間において、地域の防災をテーマに学びを深めてきた。

【STEP1】災害時に、私たちはどのように行動すればよいのだろうか。

1. 私たちの身の回りでは、どのような災害が起きているのか。
2. クロスロードゲーム
3. 避難の方法（準備・経路）について考えよう。
4. 「マイ・タイムライン」を作成しよう。

【STEP2】みんなが安心して過ごせる避難所について考えよう。

1. 避難所の現状について知ろう。避難所での人権をどのように守ればよいのか。
2. 避難所運営ゲーム
3. 城西中学校の避難所を体験しよう。  
(かまどベンチ、段ボールベッド、マンホールトイレ、簡易水道)
4. 支援が必要な人と支援する人をつなぐ方法を考えよう。
5. 「支援できますカード（吊り下げ名札）」を作成しよう。
6. 松山市に提案して、「支援できますカード」を城西中学校避難所に設置してもらおう。

【STEP1】では、災害発生時から安全に避難所へ行くまでの過程について学習した。特に避難経路について考える授業では、ゲストティーチャーから、安全な避難経路の選択方法について学び、生徒自身でより安全な避難経路の改善を行うことができた。

【STEP2】では、「災害関連死」の多さから、みんなが安心して過ごせる避難所について考え、その成果を松山市市民防災安全課や地域の自主防災組織に提案することができた。特に、実際に自分たちが考えたことが形となったことは、中学生でも地域をよりよくすることができるという気付きにつながった。これらの活動を通して、生徒は災害時に「自分の命は自分で守る」という意識を高めただけでなく、地域住民の一員として、地域の防災についても自分事として考えることができた。また、参観日や地域の避難訓練において、生徒の活動や感想をまとめたものを展示し、地域の方々に見ていただくことができた。

